

『管理職による授業観察リーフレット』



島根県教育センター

平成26年3月

今、必要なのは

個々の教員が主体的に自らの授業改善を進めていくこと

そのためには

支える

管理職による指導・助言が重要

管理職には確かな授業観察力と適切な説明力が求められる

教員の主体的な授業改善を支えるため、管理職による授業観察を助けるツールとして『授業観察のチェックリスト』と『授業観察シート』を有効に活用する事例です。

年度の初め

… ①『授業観察のチェックリスト(例)』を参考に、自校独自の「授業観察チェックリスト」を作成する。

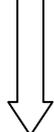


授業前

… ②授業者と管理職で「授業の中での工夫」や「授業改善のポイント」などを話し合い、『授業観察シート(例)』の【本時の授業で大切にしたい点】を記入する。

*学校教育目標や『自己目標評価シート』の「学習指導の自己目標・目標達成のための手立て」が反映されるとよい

③『授業観察シート(例)』の【授業観察の視点】に、①で作成した自校独自の「授業観察のチェックリスト」を参考に管理職が授業者とともに記入する。



実際の授業

… ④【授業観察の視点】に沿って授業記録し、【管理職からのコメント】を記入する。



授業後

… ⑤【管理職からのコメント】欄を使って授業者に指導・助言し、今後の授業改善の方向を授業者とともに考える。

※『授業観察シート(例)』『授業観察のチェックリスト(例)』ともに例示であり、この例を参考にして各校独自の『○○学校授業観察シート』や『○○学校授業観察のチェックリスト』を作成することが大切である。

授業観察シート（例）

平成〇年〇月〇日（〇） 5年 A組 教科：算数

授業前に、管理職と授業者とで話し合った内容を記入する。

【本時の授業で大切にしたい点】

- ① 図形学習における作業的・体験的な活動を取り入れ、図形に対する興味・関心を高める。
 - ・「図形カード遊び」（自作教材）を通して、図形の移動や回転、重ね合わせる活動を重視する。
- ② 既習の学習事項の定着と、合同な図形の意味について理解させる。
 - ・既習の図形の性質を確認しながら、作った図形の中から「合同な図形」を見つける。

授業観察のチェックリストを参考にし、本時の授業で大切にしたい点や授業者の実態に応じた項目を作成する。

授業観察の視点をもとに、管理職のコメントを記入するが、すべてを記入しなくてよい。

【授業観察の視点】		【管理職からのコメント】
情熱・使命感	<input type="checkbox"/> 同僚に相談したり、上司に助言を求めたりするなど他の教員との連携がとれている。 <input type="checkbox"/> 明るく、元気よく子どもたちに接している。	・自作の図形カードの活用の仕方など、他の教員に相談し、よりよい授業にしようとする姿勢は素晴らしい。 ・カード遊びを楽しもうとするムードづくりがよい。
構想力	<input type="checkbox"/> 単元のねらいが明確であり、本時のねらいを提示している。 <input type="checkbox"/> 児童が考えたり、発表したりする場を設けている。 <input type="checkbox"/> 授業のまとめや振り返りを行っている。	・どんな図形カード遊びなのか、学習のねらいとつなげて提示されている。 ・図形カードを様々に操作し、重なる図形を作る試行錯誤の時間が保障されていた。 ・本時の作業的活動と合同な図形の意味を結び付け、簡潔にまとめていた。
生徒理解力	<input type="checkbox"/> 支援を要する児童を意識した準備や声かけができています。 <input type="checkbox"/> 一人一人の変容(つぶやき・表情・動き)を捉えている。	・本時はグループでの操作活動が中心で、子ども同士は深く関わっていたが、次時では小テストを実施するなど個々の学習の定着にも気を配るとよい。 ・図形の移動や回転、重なり注目しているつぶやきを大切にしていた。活動に興味を示さない子どもには、もう少し添って適切な助言をしてほしい。
指導力・統率力	<input type="checkbox"/> ねらいに沿った発問が計画的にされている。 <input type="checkbox"/> 板書が分かりやすく、計画的にされている。	・本時の作業的活動のねらいは既習事項の確認と合同の意味の理解である。しかし、直接ねらいにつながらない発問も多かった。 ・図形ごとの性質を整理した板書ができていた。
その他	<input type="checkbox"/> ICTを効果的に活用している。	・実物投影機を使って、図形の移動や回転、重なり等を全体に伝えることは有効であった。今後は、子どもの思考を広げていきたい場面でも活用してほしい。

授業観察のチェックリスト（例）

授業者名		観察者名	
日 時		教科・領域	
【情熱・使命感】 児童生徒等のよりよい成長を願って、周囲と協働しながら自らの資質向上を図っていく姿勢	<input type="checkbox"/> 明るく快活に児童生徒に接している。 <input type="checkbox"/> 言葉遣い、身だしなみ、時間を守るなどのマナーがきちんとしている。 <input type="checkbox"/> 同僚に相談したり、上司に助言を求めたりしている。 <input type="checkbox"/> 常に教材研究を行い、授業を改善しようとしている。 <input type="checkbox"/> 自己課題を意識した授業をしている。 <input type="checkbox"/> 教育に関する新しい情報を得ようとしている。		
【構想力】 学習のねらいを明確にするとともに教材を研究し、見通しをもって授業を計画・創造、改善していく力	<input type="checkbox"/> 学習指導要領に基づいた授業を実践している。 <input type="checkbox"/> 単元のねらいが明確であり、本時のねらいを提示している。 <input type="checkbox"/> 指導と評価が計画的に行われている。 <input type="checkbox"/> 児童生徒の実態に合った具体的な学習内容が設定されている。 <input type="checkbox"/> 児童生徒が思考・表現する場を保障している。 <input type="checkbox"/> 授業形態（個人・ペア・グループ）の工夫をしている。 <input type="checkbox"/> 授業のまとめや振り返りを行っている。		
【生徒理解力】 集団の中で個の可能性を引き出すために、児童生徒等一人一人の実態・特性を理解する力	<input type="checkbox"/> 一人一人の発達段階や特性に応じた指導がなされている。 <input type="checkbox"/> クラスの実態・特性を理解し、集団への指導と個への指導を区別している。 <input type="checkbox"/> 児童生徒の学習意欲の向上のために、一人一人の変容（つぶやき・表情・動き）を捉えている。 <input type="checkbox"/> 児童生徒の発言や行動を大切にとらえ、自己肯定感が高まるような支援が行われている。		
【指導力・統率力】 学び合う集団づくりに努め、専門的な指導技術をもとに学習のねらいの達成に向けて授業を実践する力	<input type="checkbox"/> 学習規律が確立し、安心して児童生徒が授業に参加している。 <input type="checkbox"/> 豊かな表情、分かりやすい話し方等で児童生徒の興味関心を惹きつけている。 <input type="checkbox"/> 学習を深めるための教材教具が準備されている。 <input type="checkbox"/> ねらいに沿った発問が計画的に行われている。 <input type="checkbox"/> 分かりやすく計画的な板書をしている。 <input type="checkbox"/> ノート・発言・机間指導などから一人一人の良さや優れたところ、伸びを積極的に評価している。		
【その他】 上記の構成要素にあてはまりにくいもの	<input type="checkbox"/> 学習にふさわしい教室環境が整備されている。 <input type="checkbox"/> ICTの有効的な活用がなされている。 <input type="checkbox"/> 教職員評価システムにおける「自己目標評価シート（学習指導の自己目標・目標達成のための手立て）」を意識している。		

※ゴシック体のチェック項目は、教育センターにおける研修で大切にしている視点

この「授業観察のチェックリスト」はあくまで例示であり、授業者の教職経験年数や学校における役割によってチェック項目は変化する。また、学校や地域、児童生徒の実態やそれぞれの学校の学校教育目標や研究主題によってもチェック項目は変化する。各校がそれぞれ独自の授業観察のチェック項目を作成することが必要である。

このリーフレットは、島根県教育センターHP（http://www.pref.shimane.lg.jp/matsue_ec/）からダウンロード出来ます。ホームページには、平成 25 年度に実施した「小・中学校新任校長研修」および「小・中学校新任教頭研修」で受講者が作成したチェック項目も公開しています。